

平成23年度山口県養護教諭会 活動方針

養護教諭は、今年度職制70年を迎えます。この間、養護教諭は子どもたちを取り巻く環境の変化や健康問題の多様化・複雑化に適切に対応すべく研鑽を積み、子どもと真摯に向き合い、養護教諭の専門性と独自性を発揮しながら教育実践を展開して参りました。それらの実践が、中央教育審議会答申(平成20年10月)や「学校保健安全法」において、養護教諭の職務や役割として明確に位置づけられ、養護教諭には学校保健活動の中核としてその能力を発揮することが期待されています。

本会は養護教諭という職の教育研究団体として、養護教諭の資質の向上に尽力していくとともに、学校保健の推進に寄与することを目的とし活動しています。

今年度、本会は設立60周年を迎えます。そこで、本会では、研修会等の開催や研究集録「のぞみ」の発刊を通して会員の資質の向上を図るとともに昭和27年の設立以来、教育研究団体として歩んできた道のりを沿革史「あゆみ」第2版としてまとめることとしています。

また、今年度は、子どもたちの健康といのちを守り育てるための基本的なスキルアップ研修や日々の実践を研究的視点でまとめるステップアップ研修等に取り組み、養護教諭の資質向上とともに養護教諭同士のネットワークを広げ、組織力の一層の充実を図りたいと思います。

1 目的

養護教諭の資質の向上を図り、学校保健の推進に寄与する。

2 事業内容

(1) 研修事業

養護教諭研修会、養護教諭研究協議大会、「ハンドブック2010」勉強会 等

(2) 調査研究事業

沿革史「あゆみ」第2版、調査研究物「実践研究の進め方、まとめ方」
養護教諭の職務に関する調査

(3) 研究成果刊行事業

研究集録「のぞみ」の発行、沿革史「あゆみ」第2版の発行

(4) その他、本会の目的達成に必要な事項

HP「なつみかん」の保守・更新、会報の発行、
「会の紹介リーフレット」の作成 等

3 活動方針

- (1) 養護教諭の職務に関する専門的な知識・スキルの習得につながる研修会の企画運営をめざす。
- (2) 調査研究活動を通して、養護教諭の専門性と独自性を探求し、資質の向上を図るとともにその成果を成果物として発行する。
- (3) 広報活動の充実により、情報発信と実践知・研究知等の共有化に努める。
- (4) 養護教諭にかかわる諸問題の改善に努める。
- (5) 養護教諭のネットワークの推進と組織力の充実を図る。

平成23年度山口県養護教諭会 事業計画

1 会の運営

- (1) 総会（年1回）
- (2) 理事会（年3回）
- (3) 研修委員会の開催（年6回）
- (4) HP編集委員会の開催（年3回）

2 研修会の企画運営

- (1) 平成23年度山口県養護教諭研修会（共催 山口県教育委員会）
 - ① 第1回 平成23年7月21日
場所 山口県総合保健会館（健康づくりセンター）
内容 AEDを用いた救急処置
 - ② 第2回 平成23年7月25日（共催 山口県教育委員会）
場所 山口県総合保健会館（健康づくりセンター）
内容 現代的課題に対応した講演、スキルアップ研修
 - ③ 第3回 平成23年12月26日（共催 山口県教育委員会）
場所 セミナーパーク
内容 実践研究の進め方、まとめ方（ステップアップ研修）
 - ④ 「ハンドブック2010」勉強会
年4回程度、自由参加
- (2) 第59回山口県養護教諭研究協議大会（共催 山口県教育委員会）
期日 平成23年11月8日
場所 アクティブ柳井

3 調査研究活動の充実

- (1) 研究集録「のぞみ」の発刊
- (2) 沿革史「あゆみ」の編集・発刊
- (3) 「実践研究の進め方、まとめ方」の研究
- (4) 養護教諭の職務に関するアンケート調査を実施し、集計・考察結果を研究集録「のぞみ」に掲載

4 広報活動の充実

- (1) HP編集委員4名を中心に、HP「なつみかん」の充実（更新・保守）
- (2) 会報「Yogo-Teachers in 山口」の発行（年3回）
- (3) 「会の紹介リーフレット」の作成・配布

5 養護教諭を取り巻く環境整備に関する要望

教育研究団体として、養護教諭の資質向上に関する事、養護教諭に関わる法改正の運用に関する事、保健室施設設備に関する事等を要望。

6 その他

- (1) 県内の教育関係及び保健関係機関の各会議へ、委員や理事として出席。
- (2) 県外研修会、研究大会等への参加。
中国5県養護教諭連絡協議会、全国養護教諭研究大会、全国学校保健研究大会等